

## インバウンドコラム

### 東南アジア 春旅行の準備は大丈夫ですか？

#### 春旅行トレンドとラマダン明け大祭

##### 香港 イースター休暇 旅行需要は回復基調

香港の労働節は5月1日のみ祝日で、連休ではありません。香港の春は、労働節より少し早い、4月19～22日のイースター連休から始まります。定番の日本、韓国、台湾などへの予約が好調に伸びています。中米貿易戦争は未解決ですが、不動産や株式市場の回復に伴い、香港の旅行需要は持ち直しているようです。日本ツアーを主力とする香港の大手旅行会社、東瀛遊旅行社(EGL ツアーズ)は、5日以内の団体ツアーが人気で予約はすでに5～7割(3月12日現在)。香港の別の旅行会社、縦横遊控股(パッケージツアー)でも、4月18～19日の2日間は日本、韓国、台湾の各地で運航便を増便する見通し。この3カ国の中でも日本への団体旅行商品の売れ行きが最も好調です。(参照※1、写真1)対米貿易戦争への不安と、昨年9月の香港と広州を結ぶ「広深港高速鉄道」開通、10月にはマカオ・珠海を結ぶ港珠澳大橋の開通により、中国旅行へ行きやすくなった影響もあり、足踏みしていた香港からの訪日者数ですが、イースター休暇には復調が期待できそうですね！



出典元:香港經濟日報

##### タイ ソンクラーン休暇 Agoda ホテル予約数 東京が1位！

タイのお正月、ソンクラーン休暇、2019年は4月13日(土)スタートです。Agodaの最新予約データによると、ソクラー

ー休暇期間中の海外旅行がブームになっています。伝統的にはソンクラーン期間中は故郷へ帰省する人が大半でした。ですが、今年は初めて、ホテル予約トップ 10 に東京、大阪、韓国のソウル、台湾の台北など海外の都市が複数ランクインしました。なかでも東京は、過去、トップを維持してきたバンコクを抜き、1 位です。日本や韓国、台湾のビザ無し渡航と、旅行者を惹きつける様々なアトラクションが、水掛けバトルなしのソンクラーンを人々に選択させています。トレンディな街、渋谷や世界規模の水族館、大阪海遊館、韓国の景福宮、台北 101 タワー近くのホテルが人気です。(参照※2、表 1)

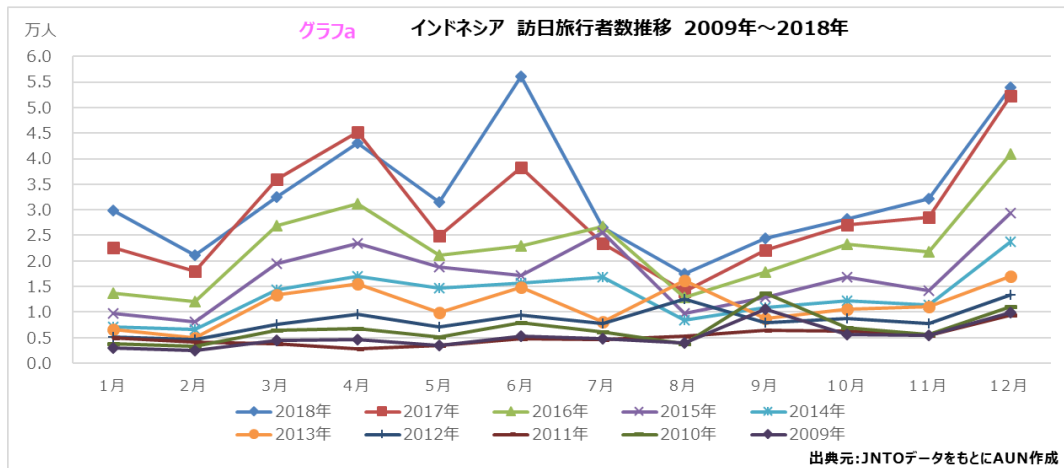
**表1 タイ ソンクラーン休暇 Agodaホテル予約 トップ10推移**

	2017	2018	2019
1	タイ、バンコク	タイ、バンコク	東京
2	タイ、パタヤ	タイ、パタヤ	タイ、パタヤ
3	タイ、ホアヒン	タイ、ホアヒン	タイ、ホアヒン
4	タイ、チェンマイ	タイ、プーケット	タイ、バンコク
5	タイ、プーケット	タイ、チェンマイ	タイ、プーケット
6	タイ、クラビ	タイ、クラビ	大阪
7	東京	東京	タイ、チェンマイ
8	チャーン島、タイ	チャーン島、タイ	韓国、ソウル
9	タイ、ラヨン	タイ、カンチャナブリー	チャーン島、タイ
10	タイ、チョンブリー	タイ、ラヨン	台湾、台北

出典元:TTR Weekly

## インドネシアの桜需要は日本を素通り！？

インドネシアでは、費用面や選択肢の多さから、日本以外の桜ツアーに注目が集まりつつあります。インドネシアの Smiling Tour では、2 年前から韓国の桜ツアーを販売しており、昨年から人気が高まり、完売しました。ほとんどのお客様は、一度日本の桜を見たことがある人で、K ポップ人気や韓国観光庁のインドネシア人のツボをついたプロモーションも功を奏し、日本の次は、韓国を選ぶ人が増えています。TX Travel では、昨年から中国の桜ツアーを売り出し、好調だったので、今年是中国の昆明への桜ツアーも新たに追加しました。花の街昆明は日本の桜スポットに似ていて、人気が高まっていますが、TX Travel でも韓国のほうが依然として人気です。Happy Travel では、日本の桜シーズンはチケットも入手困難で価格も高騰するため、韓国桜ツアーを日本ツアーの半額で販売しています。インドネシアのこの動きを見て、ベトナムやタイでも同様の日本桜代替ツアーを検討しているようです。(参照※3、写真 2)



出典元: TTG Asia

### イスラム教のラマダン(断食)明け大祭でお休みの国

2019年ラマダン期間は5月5日～6月4日で、ラマダン明けはイスラム教徒の多い国では、当日や前後を含めた祝日となります。シンガポールとフィリピンは6月5日(水)のみ。マレーシアは、6月5～6日の二日間。インドネシアは、前後の有給休暇一斉消化日と土日と合わせると6月1日～6月9日まで9連休です。(参照※4)ラマダン明け大祭休暇は、イスラム暦なので毎年11日ずつ早まっています。2015年は7月中旬、2016年は7月初旬、2017年以降は6月です。インドネシアからの訪日旅行者数は、2017年までは桜シーズンの4月の山が高いですが、2018年はラマダン明け大祭休暇が逆転しています。(参照※5、グラフa)桜と夏休みと、2つの訪日旅行ピークの狭間で梅雨にもあたる6月に訪日してくれる、インドネシアへの対策、お忘れではないですか？

※1 イースター休暇旅行トレンド - 香港経済日報

<https://paper.hket.com/article/2290752/復活節外遊旺%20日韓台團費略升?mtc=40001&srkw=旅遊%3B連休>

※2 ソンクラーン休暇東京が人気 | TTR Weekly

<https://www.ttrweekly.com/site/2019/03/tokyo-gains-clicks-for-songkran-bookings/>

※3 インドネシア桜ツアー事情 | TTG Asia

<https://www.ttgasia.com/2019/03/19/blossoming-indonesian-demand-for-sakura-tours-beyond-japan/>

※4 国・地域別に見る > 祝祭日 | ジェトロ

<https://www.jetro.go.jp/world/>

※5 訪日外客数データ | JNTO

[https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor\\_trends/index.html](https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html)